

みんなの文芸



俳句 うらほる俳句会

ステージに雪の精めく女たちおみな
 老木に耳おしあてる寒いと言う
 十三夜雪きれぎれに夜が更ける
 敗戦の無惨ひきずり雪を踏む
 我が想いあらはにせんと冬木立
 検診日血は三本に冬陽浴び
 待ちわびた麦に嬉しい雪布団

井下まさの
 大山みどり
 黒田ちえこ
 柴田 岱華
 菅谷 日月
 福原 仁子
 山村 幹雄

川柳 浦幌川柳会

町長出題 ミサイル
 ミサイルを打ち上げニンマリ河豚男
 九条の空をミサイル飛んでゆく
 ミサイルに翻弄される絵図と生き
 不安なりミサイル更にこの地球が
 ミサイルって何やも知れず只恐れ

大山 研
 山村 幹雄
 阿部 麗紅
 加藤 未貴
 橋本 葉子

川柳 上浦幌句の会

立冬の夕日の輝き明日ねがう
 雨もやみ風の強さで木の葉どこへ
 孫曾孫に送られ眠る祖母の顔
 かれ枝にカラスが一羽秋の暮れ
 つつがなく昭和平成次はなに
 成年のしば犬ぬり絵に四苦八苦
 忘年会飲んで食べてわいわいと
 年の暮れ皆急いで大掃除

笹島カヨ子
 河村みよ子
 芳川 乙美
 加藤 明敏

短歌 心友愛会

初雪のあたり一面冬景色
 幼き日々の想いで多い

中田 麗子

会に行き気持ちも晴れて笑顔みせ
 明るい日々を楽しく過ごす

小川 房子

一人暮し一日長い退屈よ
 仲間に会いに会に出かけよう

小澤 つや

86歳の先は健康をどう守るか
 考えてみるが成り行きしたい

前川 静江

初雪に足もと取られ尻もち
 肉のおかげで怪我なくすんだ

山岸 明美

体調がすぐれずままに塞ぎ込み
 仲間にも会えぬ淋しい日々か

浅野 京子

ぐっさりど雀蜂に突き刺され
 刺したる雀痛みを知らずか

佐藤 成子

澄み渡る青空の果て群をなし
 願えぞ戻らぬ我が乳房

星 愛子

編集後記

■あけましておめでとうございませう。本年が浦幌町と皆様にとって幸多い、輝かしい年になりますようにお祈りいたします。

■今年も1月号の表紙は1歳の誕生日を迎えた子どもたちの笑顔でいっぱいになることができました。ご協力いただいた保護者の皆様に深く感謝いたします。

■平成29年の相撲界は大きく揺れましたが、浦幌町民にとつては明るい話題も。9月に浦幌を訪れ、町民と交流した隠岐の海、北勝富士の両関取が、九州場所では14日目まで優勝争いに加わる奮闘。身近に触れ合った力士の大活躍から大いに勇気ももらいました。今後もお応援していきたいと思えます。

(大)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。